



くす 玖珠温泉郷(玖珠町)
玖珠川沿いを中心に点在し、湯量が豊富。美肌に効くともいわれる泉質の良さと手ごろな料金で根強いファンが多い。
☎0973-72-1313(玖珠町観光協会)



守実(もりざね)温泉(中津市)
無色透明の湯は、しっとり肌に柔らかく、大浴場からは奥耶馬溪の山水画のような景色が楽しめる。
☎中津市山国町藤野木12-1
☎0979-62-2186
(やすらぎの郷やまくに)



日田やきそば(日田市)
バリバリの麺にジャキジャキのモヤシが日田やきそばのスタイル。シンプルながら、甘辛いソースが絡む絶妙な味。



おおいた豊後牛(玖珠町ほか)
きめ細かい霜降りとし、まろやかでとろけるような風味を持つ黒毛和牛を召し上がれ。



うめぼし(日田市)
九州一の梅の里・大山町ならではの逸品。



日田下駄(日田市)
九州三大美林の一つ「日田杉」で作った下駄。



吉四六漬(玖珠町)
大根やニンジンなどを独自のもろみに漬け込んだ漬物。



巻柿(中津市) 川底柿を乾燥させてわらで巻いた天保時代頃からの菓子。



玖珠のお米(玖珠町)
高原山麓地帯で育ち、天日の恵みを受け自然乾燥した「かけ干し」は、米のおいしさをさらに引き出した豊かでしっかりした味わい。



山かけそば(中津市)
耶馬溪の名物。自然薯をすりおろし、手打ちそばにかけていただく。



中津からあげ(中津市)
醤油や塩をベースに、ニンニクやショウガなどの調味料を使ったタレに漬けた揚げ物が多く、“からあげの聖地”だからこの味がそう。



ハモ料理(中津市)
中津の伝統料理で、ハモチリや刺身、湯引きなどの料理が楽しめる。



三隈川の屋形船(日田市)
夏はお座敷に仕立てた屋形船で鵜飼いや花火を楽しむ、冬は障子を立てて雪見酒と、風流な天領の頃の文化が体感できる。



天ヶ瀬温泉(日田市)
1300年前に開湯した天領日田の奥座敷ともいえる歴史ある温泉街。まるで川につかっているような感覚を味わえる共同露天風呂もある。
☎日田市天瀬町桜竹 ☎0973-57-2166(日田市観光協会天瀬支部)



豆田の町並み(日田市)
江戸時代の町割りの残る基盤目状の町並みに旧家や資料館が並び、重要伝統的建造物群保存地区に選定されている。



鮎料理(日田市)
塩焼きや甘露煮、刺身など、夏から秋にかけての清流の恵みを味わって。



川のせせらぎ、小京都の薫り…
しっとり小粋なひととき。

旅がもっとおもしろくなる

日田ご当地コンダクター

個性派ぞろいの楽しいガイドで日田を満喫!

- 日田市元町11-3
- 0973-22-2036(日田市観光協会内)
- 9:00~17:00
- 1,200~2,000円、8名様以上600~1,500円

中津市観光ボランティアガイド

城下町や歴史、耶馬溪などをペーランガイドがご案内。

- 中津市島田219-2中津駅構内
- 0979-23-4511(中津耶馬溪観光案内所)

ふるさとガイドクラブ

郷土史を丁寧にひも解きながら玖珠の魅力をお伝え。

- 玖珠町大字帆足234-1
- 0973-72-1313(玖珠町観光協会)
- 大人200円、小人無料、15名様以上3,000円

フラワースポットもいっぱい!

五馬高原の大
自然で育った
バラや、八面山
のコスモスな
ど、日田・耶馬
エリアには心癒やされる風景
が広がっています。



さらに九重「夢」温泉郷へ(P22)

13:00 ↑ 車で約30分



道の駅 童話の里くす(玖珠町)

大きな桃太郎たちがお出迎え

朝取りの新鮮な野菜や玖珠米など、特産品がずらりと並ぶ。童話にちなんだオリジナルのパンがおすすめ。

- 玖珠町大字帆足2121 ● 0973-72-5535
- 9:00~18:00(レストラン10:00~17:00)
- 休年未年始



15:00

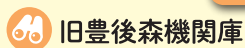
★ おんたやき

小鹿田焼の里散歩(日田市)

人と自然が織りなす、ぬくもりの陶郷
江戸時代中期に開窯された小鹿田焼。一子相伝で約300年にわたり継承されている。静かな里を歩けば、あちこちで響く唐臼の音が、不思議と心を落ち着かせてくれる。

- 日田市源栄町
- 0973-29-2020(小鹿田焼陶芸館)

2日目 10:00



旧豊後森機関庫



国指定登録有形文化財、近代化産業遺産に認定
旧国鉄久大線を走るSLの格納庫として建てられ、現存する機関庫としては九州唯一の近代化産業遺産。ノスタルジックな気分を味わって。(P39)

車で約3分

車で約50分 ↓

★ いいちこ日田蒸留所

原酒や貯蔵酒のテイスティングが楽しめる



本格焼酎の製造から貯蔵まで無料で見学ができる。ここだけでしか手に入らない商品は見逃さない。(P37)

車で約20分



道の駅やまくに(中津市)

ふるさと料理に舌鼓

ボリューム満点の鶏肉のからあげがセットになった「かぶりつき定食」が人気。

- 中津市山国町中摩3485-4
- 0979-62-3680
- 8:00~18:00
- レストラン(平日)11:00~15:00
- (土・日・祝日)11:00~17:00 ● 12/31、1/1

車で約60分

12:00

↓

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

Start
JR中津駅

徒歩約15分

↓

10:00

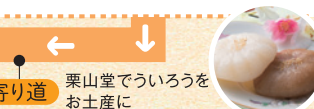


中津城(奥平家歴史資料館) 黒田官兵衛資料館(中津市)



軍師・黒田官兵衛の中津での足跡をパネルや動画にて紹介。中津の銘菓や特産品を扱う土産店・湯茶を提供する喫茶スペースも併設。(中津城についてはP38へ。)

- 中津市1273番地2(二ノ丁)
- 0979-22-3651(中津城)
- 9:00~17:00 休なし ● 無料



寄り道

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

←

旧久留島氏庭園

玖珠町

玖珠を治めた森藩ゆかりの庭園や史跡が残る

玖珠町の藩主が作り上げた庭園で、藩主御殿庭園、栖鳳楼庭園、清水御門庭園の3つからなる。四季折々で美しい眺望を楽しむことができるスポット。



住 玖珠町森
☎ 0973-72-7153 (玖珠町商工観光振興課)

伐株山

きり かぶ さん

玖珠町

愛らしい山容がシンボル。民話が息づく身近な山

伐り株のような山容で巨木の伝説が残る玖珠町のシンボルは、頂上まで車で行くことが出来るのが魅力。頂上からは眼下に美しい玖珠盆地が広がり、ハングライダーで大空に飛び立つこともできる。



☎ 0973-72-7153 (玖珠町商工観光振興課)

展望休憩舎「KIRIKABU HOUSE」

玖珠町

天気の良い日は玖珠町を一望できる絶景スポット

クルーズトレイン「ななつ星in九州」で知られる水戸岡鋭治氏デザインの休憩スポット。伐株山(きりかぶさん)山頂からの大パノラマを眺めながら、おにぎりやコーヒーなどの軽食が楽しめる。



住 玖珠町大字山田
☎ 0973-72-5535 (一般社団法人くすみち)

森の街並み

玖珠町

当時の面影を残す小さな小さな城下町

現在の森町を中心として栄えていた森藩は、豊後八つの藩の中で最も小さい藩でした。周辺には藩主御殿庭園や清水御門栖鳳楼など文化の薫る建造物が今もその姿をとどめています。小藩ながら雅な華を咲かせた森藩。町の一角には往時の面影が色濃く残っています。



住 玖珠町大字森
☎ 0973-72-7153 (玖珠町役場商工観光振興課)

旧豊後森機関庫

玖珠町

昭和の遺産が紡ぐ鉄道ロマン

国の登録有形文化財。造られた当時(1934年)の姿を今に残す、九州で唯一現存する扇形の機関庫。夏にはライトアップされ、昼間とは違った姿で人々を魅了する。



住 玖珠町帆足242-7
☎ 0973-72-7153 (玖珠町商工観光振興課)

中塚不動尊

玖珠町

アジサイ寺としても有名な慈雨と豊穡の神様

自然の岩が不動明王の御神体という不動尊で商売繁盛、無病息災、縁結び、交通安全、家内安全の守護神として信仰されている。6月下旬から7月上旬にはアジサイが咲き誇る。



住 玖珠町山下田能原
☎ 0973-72-7153 (玖珠町商工観光振興課)

立羽田の景

たち は た

玖珠町

おとぎ話の世界のような幻想的な景勝

立ち並ぶ奇岩と周囲の風景が山水画の世界を思わせる名勝地。天を突き刺すような荒々しい岩肌に、色鮮やかな木々と麓の田園風景が調和した、迫力ある美しさに思わずため息が出る。



住 玖珠町古後
☎ 0973-72-7153 (玖珠町商工観光振興課)

三日月の滝公園

玖珠町

家族で楽しめる自然体験が充実のレジャースポット

落差10mの滝の落ち口が三日月の弧を描いていることから名付けられた「三日月の滝」。近くにはオートキャンプ場やパークゴルフ、カヌー体験場などもある。



住 玖珠町大字小田中泊里
☎ 0973-73-2007

福澤諭吉旧居・記念館

中津市

慶應大学創始者のルーツを探る

諭吉が19歳までの幼少年期を過ごした旧居で、母屋と勉強をした土蔵が残る。記念館では「学問のススメ」の初版本や一万円の1号券などを展示。



住 中津市留守居町586
☎ 0979-25-0063
営 9:00~17:00(入館受付16:30まで) 休 12/31
料 400円、小人200円

競秀峰・青の洞門

きょうしゅうほう

中津市

当時の姿のまま残る手掘りのトンネル

耶馬溪の代表的な景勝地で、山国川右岸に岩峰群が屹立する。その競秀峰を傳・禅海が30年の歳月をかけて、のみと槌だけで掘り進めた青の洞門は、菊池寛の小説「恩讐の彼方に」のモチーフ。



住 中津市本耶馬溪洞曾木
☎ 0979-52-2211 (中津市本耶馬溪支所)

メイプル耶馬サイクリングロード

中津市

初心者にもぴったりの絶景サイクリング

旧耶馬溪鉄道跡を利用したサイクリングロードで、JR中津駅から山国町守実まで山国川に沿って約36km続く道路。勾配が緩やかで、耶馬溪の自然美のほか、道中は鉄橋や駅などもあり、家族みんなでサイクリングが楽しめる。コースの3カ所でレンタサイクルも可能。



☎ 0979-54-3111 (中津市耶馬溪支所総務課)
0979-54-2700 (耶馬溪サイクリングターミナル)

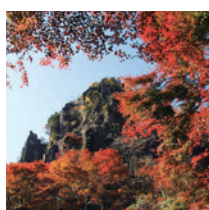
深耶馬溪

しんやばけい

中津市

切り立った岩峰にあでやかな紅葉が燃える

季節を通じて新緑や紅葉など、自然の鮮やかな景観を見せる深耶馬溪。一度に8つの景色を眺望できることからその名前がついた一目八景をはじめ、麗谷、錦雲峽、折戸の景などの絶景があらわに。



住 中津市耶馬溪町大字深耶馬
☎ 0979-54-3111 (中津市耶馬溪支所)

中津城(奥平家歴史資料館)

中津市

秀吉の参謀・官兵衛が築城した城下町のシンボル

黒田官兵衛が豊臣秀吉の命により九州平定後に築城。別名扇城と呼ばれ、水門から内堀に海水が入る水城で日本三大大城の一つに数えられる。



住 中津市二ノ丁
☎ 0979-22-3651
営 9:00~17:00
料 400円、子供200円

合元寺

ごうがん じ

中津市

伝説が残る歴史深い寺

赤壁寺の異名どおり、真っ赤な壁の寺。宇都宮鎮房を誘殺した際、従臣たちの血で染まった壁は塗り変えても血痕が消えなかったといわれる。



住 中津市寺町973
☎ 0979-22-2037
営 7:00~日没

羅漢寺

中津市

天空にそびえる中津のパワースポット

荒々しい岩肌の羅漢山の中腹にあり、岩窟の中に埋め込むように本堂が立っている。洞窟には五百羅漢や3700体以上の石仏が安置されている。



住 中津市本耶馬溪洞跡田1519
☎ 0979-52-2538
営 9:00~17:00
料 拝観自由(本堂庭園300円、リフト利用時は往復700円)

猿飛千壺峽(猿飛甌穴群)

さるとび せん づばきょう さるとび おう けつ ぐん

中津市

ほかでは見られない水と岩が織りなす名勝

延長約2kmに及ぶ溪谷は、山国川の清流と河床一帯に広がる変朽安山岩、石ころの三位一体で生まれた自然の造形物。溪流が造り上げた大小無数の甌穴が峽底に広がる。国指定天然記念物。



住 中津市山国町草本
☎ 0979-62-3111 (中津市山国支所)